

論文審査の要旨  
Summary of Dissertation Review

博士の専攻分野の名称 Degree	博士 (教育学)	氏名 Author	UDDIN MOHAMMED RASHEL
学位授与の要件	学位規則第4条第①・2項該当		
論文題目 Title of Dissertation Critical Thinking Skills in Environmental Education among Secondary Level Students of Bangladesh			
論文審査担当者 Dissertation Committee Member			
主査 Committee Chair	教授 清水 欽也	印 Seal	
審査委員 Committee	教授 馬場 卓也		
審査委員 Committee	准教授 中矢 礼美		
審査委員 Committee	准教授 松浦拓也 (広島大学大学院人間社会科学研究科)		
審査委員 Committee	名誉教授 池田 秀雄 (広島大学)		
〔論文審査の要旨〕 Summary of Dissertation Review			
<p>本論文は、バングラデシュ人民共和国 (以下バ国とする) の環境教育における批判的思考力を測定するテストを開発する研究である。</p> <p>第1章では、近年バ国の中等教育において、批判的思考力の育成および環境問題の取り扱いが強調されていながら、環境問題を通じて批判的思考力の育成がなされていないという問題の所在を示した。第2章では先行研究をまとめ、批判的思考力測定についてこれまでいくつかの研究がなされていること、バ国において環境教育が進みつつあることが示された。第3章ではテスト開発の方法論が示され、第4章では、実際にテストで扱う環境問題の特定、批判的思考力の領域を同定したのち、専門家による表面的妥当性を担保したのち、パイロットスタディを行い、そののち基準関連妥当性、構成概念妥当性、項目分析などを行い一定の基準を満たしていることを明らかにした。さらに第5章では、開発されたテストの外部妥当性を検証するため444名の高校生に試行し性別、学校の設置者別 (公私立)、都市規模別に有意差があるかどうか検証した。その結果、性差については男性、学校設置者については公立、都市規模については都市における学校のほうが有意に批判的思考力が高いことが明らかとなった。これを先行研究と比較すると、性差および設置者については他の研究結果と異なっており、これにはバ国における性別についての文化および学校制度が深く関係していることが推察される。</p> <p>本論文は、下記の通り、それぞれの章を構成する内容は国内外の査読付き論文誌に掲載されている。したがって、本論文の著者は博士号 (教育学) を授与されるに十分な資格があると認められる。</p> <p>Uddin Mohammed Rashel (2020). Environmental Contents Distribution in the Primary level Textbooks of Bangladesh. <u>Canadian International Journal of Social Science and Education</u>, Vol.20, Issue-1, 56-79</p> <p>Uddin Mohammed Rashel (2020). Development and Validation of a Test to Measure the Critical Thinking Skills of Environmental Education among Secondary level Students of Bangladesh. <u>Interdisciplinary Journal of Environmental and Science Education</u>, Vol.16</p>			